

## <内定先>

医療・介護・教育関連企業：総合職

選考フロー：説明会→（一次選考）「ES+WEB テスト検査」→（二次選考）GD「学生 9 人、面接官 2 人」→（三次選考）集団面接「学生 2 人、面接官 1 人」→（四次選考）小論文+最終面接（学生 1 人、面接官 2 人）→内定

## <スケジュール>

### 2017/02

- ・スーツ、証明写真の準備をする（30 枚）
- ・マイナビ・リクナビの登録をする。
- ・履歴書をまとめて購入する。
- ・就職活動用のメールアドレスを作成する
- ・お金の準備：バイトのシフトたくさんに入った。  
（春休み中国の旧正月に帰りたいが、就活と貯金のために帰らなかった）

### 2017/03

- ・大学内合同説明会や都内の合同説明会(2 回)に行き、業界・業種を絞る。
- ・資料室で、Web テストを練習する。
- ・大学のキャリアセンターでキャリア相談（ES の添削、業界選択の相談など）
- ・個別説明会を約 10 社
- ・1 次面接 1 社（IT 系）
- ・筆記試験 1 社（メーカー）

### 2017/04

- ・春休み終わり
- ・修士論文中間発表会の時間が分かった。
- ・個別説明会を約 2 社
- ・GD1 社（初めての GD. 何も対策をしないまま大変だった）
- ・集団面接（緊張すぎて、辛かった。）
- ・筆記試験 1 社

### 2017/05

- ・業界を絞る（IT 系を諦めて、サービス系と医療福祉系を中心にする）
- ・個人面接 2 社
- ・グループ面接 1 社
- ・最終面接 1 社（小売）→ 一週間後お祈りのメール → 「落とされ悔しい思いをする」  
（3 月筆記試験合格の「メーカー」会社の集団面接 寝坊して間に合わなかった 反省した）

### 2017/06

- ・修士論文中間発表会と就活の両立が大変だった。
- ・個別説明会を約 3 社（医療福祉・サービス系）
- ・1 次面接 2 社（商社）

2017/07

- ・最終選考 3 社。その後内々定の連絡をいただく。
- ・第一希望の企業から内定を頂き、就活を終える。
- ・他の内々定をいただいた会社と選考途中の企業には辞退の連絡をした。

留学生採用に積極的な会社ってあるの？

留学生、日本人問わず一緒に評価して採用する会社は多いです。大手企業の競争はすごく厳しいです。

就活で専門知識は必要？

専門知識が必要かどうかについては多くの留学生が気にする部分です。私にとっては日本の採用活動は海外とは全然違います。即戦力よりも学生のポテンシャルを重要視します。

日本語が完璧じゃないと厳しい？

日本語と英語能力がともに必要になります。個人的には英語と日本語では、日本語のほうがより大事ではないかと感じました。ただ少なくとも面接のとき、面接官からの質問対策を事前にきちんと準備すれば、日本語がそんなに上手でなくとも問題ありません。

服装や礼儀の注意点は？

服装については、リクルートスーツを一着準備すれば十分です。高級なスーツである必要はなく、普通のスーツで大丈夫です。また、靴下の色は必ず注意して、白いものは遠慮してください。忘れがちですが、スーツのボタンのしめ方も注意する必要があります。

言葉遣い：必ず敬語

就活の面接では、面接官に敬語を使うことになります。きちんと敬語を使えば、「社会人になる準備ができて」「礼儀正しい」「真面目」とプラスの印象を与えられるでしょう。

アルバイト：金曜日の午後、土日に集中しました。

<就活の相談>大学のキャリアセンターを活用してください。

資格：個人的には「日本語能力試験N1級、TOEIC:740点（最新なもの）、中国秘書検定3級、人的資源管理検定3級。

お勧め：日本語能力試験N1級（必要）、TOEIC:730点以上有利、日本の自動車運転免許など

<就活を通して>

失敗は恐くないです。失敗した経験を反省して、そこから何かを学んでいくのは、大切なことだと思います。

明確な目標を持って、努力を惜しまない気持ちを大切にして、最後まで諦めずに頑張ってください。